

CHO MESSAGE

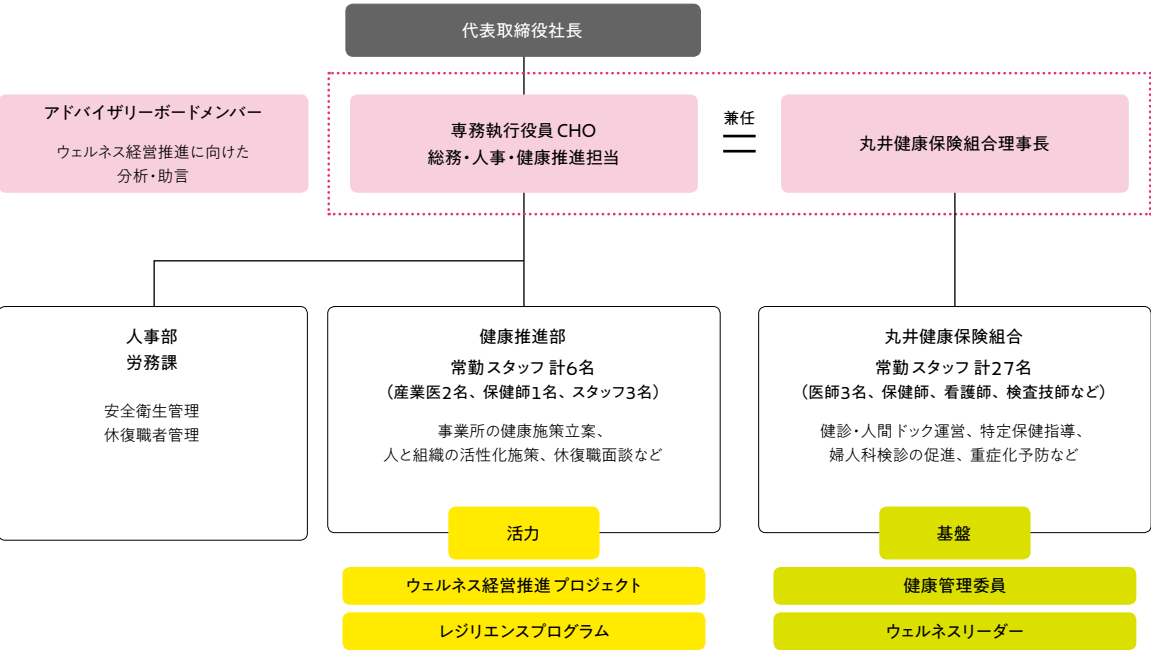


石井 友夫
専務執行役員
CHO (Chief Health Officer)
監査・総務・人事・健康推進担当
丸井健康保険組合 理事長

「ウェルネス経営」は、持続的に成長していくための大きな礎になる

私が初めて社員の健康管理に携わったのは、2013年に人事部長と健保組合理事長に就任したときでした。実はその2年前、自宅の近所にスポーツジムがオープンし、夫婦で通うことにしました。その結果20kgの減量に成功し、私の生活に大きな変化が起きました。興味を持つファッションが変わり、それまで見向きもしなかった店にも入るようになりました、健康が私の行動や意識に変化をもたらしたのです。ですから、2015年に健康経営推進最高責任者に就任したときも、健康経営の大切さは身をもって実感できていましたし、健康というテーマは誰も否定しないので、浸透させることはそれほど難しいことではないと思っていました。しかし、健康がどのようにパフォーマンスの向上につながるのが見えづらく、また、自分の生活習慣を変えるにはどうしても負荷がかかります。わかっではいるけど変えられない。そこに一つの大きな壁がある、と改めて感じました。健康と経営を結び付け、社員にいかに成果を感じてもらえるか、そういったエンゲージメントが証明できれば、「ウェルネス経営」は当社が持続的に成長していくための大きな礎になっていくと信じています。

ウェルネス経営推進体制



健康推進活動の変遷

1962年	丸井健康保険組合を設置
1970年	丸井健保会館を開館
2008年	プロジェクトを立ち上げ、残業時間の削減に着手 丸井健康保険組合が「ヘルスアッププログラム」を開始し、メタボ率が全国平均と比較して大きく減少
2011年	健康管理委員制度導入 健康管理室（現健康推進部）を新設し、専属の産業医が着任
2013年	ウェルネスリーダー制度導入 「こころとからだのサポートダイヤル」導入
2014年	健康推進部が全従業員の健康診断データと、生活習慣・仕事への取り組み姿勢の関係性の分析を開始 全国に分散する事業所の全従業員を対象に「セルフケア教育」を開始 女性特有の健康面の不安解消をサポートする相談窓口「ウェルネスリーダー」を全国に配置
2015年	健康経営推進最高責任者（CHO）設置
2016年	「身体」「情動」「思考」「精神性」の状態を高める習慣形成をめざす「レジリエンスプログラム」をトップ層へ導入 労働協約に新たに「健康推進」の項を設け、企業と従業員それぞれの責務を明示 社外アドバイザリーボードを導入し、専門家の視点を取り入れた健康経営・データ解析を開始 グループ横断の「健康経営推進プロジェクト」を発足
2017年	働き方改革の一環として健康経営を推進
2018年	「日本健康マスター検定」団体受検導入 横断プロジェクトの名称を「ウェルネス経営推進プロジェクト」に改称
2019年	「女性の健康検定」団体受検導入

外部評価



社員の健康管理を経営的な視点で考え戦略的に取り組んでいる企業として、組織体制や施策実行などの取り組みが小売業種で最も高く評価され、「健康経営銘柄2019」に2年連続で選定。



経済産業省による健康経営度調査において、3年連続で最上位層の5つ星の評価を受け、「社員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として2017年から3年連続して「健康経営優良法人～ホワイト500～」に選定。



理念の実現に向けて「多様性推進」を経営戦略の一つとして掲げ、風土づくりや制度改革を推進。新サービス創出などにつなげて、企業価値の向上を実現している点が評価され、「新・ダイバーシティ経営企業100選プライム」に初めて選定。



社員一人ひとりが自ら積極的に参画するための仕掛けと、社員の声をスピーディに実現するための仕組みで多様性を推進している点などが評価され、「なでしこ銘柄」に2年連続で選定。



企業の健康経営、社員の健康配慮への取り組みが優れた企業を評価・選定し融資条件を設定する「DBJ健康経営格付」にて、「社員の健康配慮への取り組みが特に優れている」と評価され、2016年に最高ランク「Aランク」の格付を取得。

定量データ

			2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
メタボ率	男性	(%)	24.6	25.3	24.4	25.3	27.9	23.9
	女性	(%)	6.6	7.5	7.2	7.8	8.5	7.3
	総計	(%)	19.4	19.8	18.8	19.3	21.1	18.0
肥満 (BMI25以上率)	男性	(%)	18.6	19.0	19.9	20.3	20.8	21.7
	女性	(%)	11.4	11.7	12.5	13.3	13.9	15.1
	総計	(%)	15.1	15.4	16.3	16.8	17.4	18.5
血圧 *1		(%)	16.9	17.3	15.8	18.6	18.7	17.0
血糖 *2		(%)	5.9	5.1	5.3	5.8	6.5	6.6
脂質 *3		(%)	15.9	13.7	13.4	14.8	15.4	13.5
喫煙率		(%)	30.4	29.9	28.7	27.8	26.6	25.7
アブセンティズム (1カ月以上の休職者数)	傷病	(%)	1.3	1.2	1.3	1.0	1.5	1.1
	メンタル疾患	(%)	1.2	1.1	0.9	1.4	1.5	1.9
平均年齢		(歳)	40.4	40.9	41.2	42.0	42.9	43.7
男性育児休暇取得率		(%)	14	54	66	94	109*4	97
健康診断受診率		(%)	99	100	100	100	100	100
子宮頸がん検診受診率	20歳以上	(%)	36.8	43.0	36.8	41.9	40.6	—
乳がん検診受診率	40歳以上	(%)	53.6	59.2	57.7	66.4	72.5	—
ストレスチェック受診率		(%)	—	—	—	95.8	96.0	95.6
総医療費	(万円)		158,917	161,787	159,896	165,009	166,592	167,902
社員1人当たり医療費	(円)		116,934	124,552	127,515	137,583	144,302	153,991
健康保険料率	1人当たり	(%)	7.8	8.0	8.2	8.2	8.2	8.2
年間所定外労働時間	1人当たり	(時間)	39	40	39	44	42	42
年次有給休暇取得率		(%)	50.9	51.6	58.4	56.3	61.4	65.0
年次有給休暇取得日数		(日)	10	10	11	11	12	12

*1 収縮期血圧130mmHg以上、また拡張期血圧85mmHg以上 *2 空腹時血糖110mg/dL以上 *3 中性脂肪150mg/dL以上またはHDLコレステロール40mg/dL未満
*4 配偶者の出産と育児の取得年度がずれる場合があるため、100%を超えています。